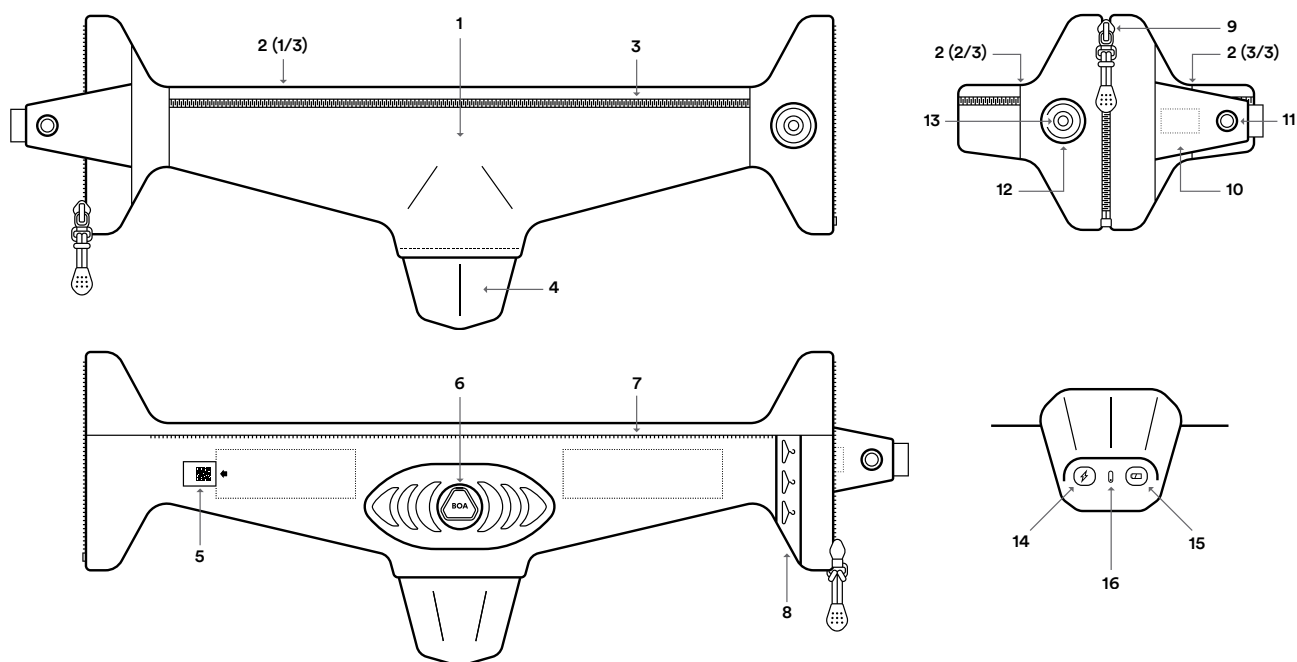


Hövding 3



- | | | |
|-----------------|----------------|------------|
| 1. 本体 | 7. カバーファスナー・内側 | 13. 正面LED灯 |
| 2. テアシーム (3本) | 8. 吊り下げ具 | 14. USBポート |
| 3. カバーファスナー・外側 | 9. ファスナー・正面 | 15. 多機能ボタン |
| 4. リアケース | 10. 起動タブ | 16. 背面LED灯 |
| 5. シリアル番号 | 11. 起動装置、オス | |
| 6. 調節ダイヤル (Boa) | 12. 起動装置、メス | |

使用目的

ホーブディング3は、頭部を保護するために設計されており、自転車に乗っているときにのみ作動させる必要があります。ホーブディングはサイクリングのためだけを目的としています（乗馬、原動機付き自転車乗車、スキー、ローラースケート、スケートボード等に乗るといったような他の活動のためではありません）。ここで言うサイクリングとは、市街地環境下や田舎道で自転車に乗ることを意味します（マウンテンバイク乗車、BMX競技やダウンヒルサイクリング、自転車レース、自転車の曲乗りやそれに類似のものといったような過激なサイクリングのことではありません）。

ホーブディングは、電動アシスト自転車を含む、二輪の自転車（標準的な型式）での使用のみを目的としています。ホーブディン

グは、（一輪車、タンデム式自転車、リカンベント型自転車、カーゴバイクや他の電動アシスト車両等といったような）特殊自転車での使用を目的としていません。

使用対象者

ホーブディングは、頭のサイズが（頭囲）52～59cm（20.5～23.2インチ）、および首まわりの長さが最長45cm（17.7インチ）までについて認可されています。

ホーブディングは、15歳以上のサイクリストについて認可されています。

バッテリーの充電

ホーブディングが使用されていないときにバッテリーをセーブす

るため、すべての単体が工場ですリープモードに設定されています。ホープディングを初めてパッケージから取り出した後は、バッテリーを（USBケーブルを使って）フル充電する必要があります。充電後、ホープディングは正常に機能します。多機能ボタンを押してバッテリー残量を確認することもできます（その際ホープディングのスリープモードが解除されます）。

ホープディングを充電するときは、バッテリーを常にフル充電してください（これには最大2時間かかります）。ホープディングを充電するには、付属のUSBケーブルを、リアケース[4]の下側にあるUSBポート[14]に差し込みます。次にそのUSBケーブルを、USBポート付きの外部充電器に接続して壁のコンセントから充電します。充電が完了したら、USBポートの蓋を閉じてください。ホープディングのバッテリーの使用持続時間は14～16時間です。

リアケース[4]の下側にある多機能ボタン[15]を押して、バッテリー残量を確認してください。リアケース[4]の下側にある背面LED灯[16]が、次のようにバッテリー残量を表示します。

- 緑灯の点灯：バッテリー残量が50%より多い
- 緑灯の点滅：バッテリー残量が20%～50%
- 赤灯の点灯：バッテリー残量が20%より少ない

充電中はホープディングを作動状態にしないでください。5°C（41°F）を下回る温度において、ホープディングを充電すべきではありません。ホープディング内のバッテリーは交換できません。

フィット感の調節

調節ダイヤル（BOA）[6]を使ってフィット感の調節をしてください、使用中に首に直接しっかりフィットするまで、時計回りにそれを回してください。サイズを大きくしたいときは、調節ダイヤルを引き出してから、希望の大きさになるまでホープディングを引き伸ばしてください。その後調節ダイヤルを再び押し下げてロックします。リアケース[4]を背中（肩甲骨の間）に向かって下に向け、ファスナー[9]を正面の中心にして、ホープディングを首の回りに着けます。

本体へのカバー装着

初めて使用する前に、付属の基本カバーまたはシーズンカバー（別売り）を装着してください。ホープディングは、常に基本カバーまたはシーズンカバーのいずれかと一緒に使わなければなりません。

付属の基本カバーのかぶせ方：まずは本体[1]を完全に広げた状態にして横たえます。基本カバーに付いている1番長いファスナーを、本体[1]の内側のファスナー[7]と合わせて固定します。次に、本体を調節ダイヤル（BOA）[6]を使って正しいサイズに調節してください（「フィット感の調節」をご参照ください）。その次に、基本カバーをリアケースにかぶせ、もう一方のファスナーと本体の外側のファスナー[3]をつなぎ合わせます。

基本カバーの取り外し方：本体の外側と内側の2つのファスナーを開けてから、基本カバーを外します。hovding.comにて、説明動画をご覧ください。

安全上の理由から、改造した、または自己製作したカバーを使用することは認められていません。ホープディングのカバーは、事故の際に正しく機能することがテストされています。

ホープディングを着用して自転車に乗る

- バッテリー量が全旅程に十分足りるだけあるかどうか確認してください（「バッテリーの充電」をご参照ください）。付属のUSBケーブルを使ってバッテリーを充電してください。ホープディングを充電するときは、バッテリーを常にフル充電してください（これには最大2時間かかります）。ホープディングがフル充電されると、リアケースの下側に緑灯が点灯します。

- ホープディングに基本カバーまたはシーズンカバー（別売り）が装着されていることを確認してください（「本体へのカバー装着」をご参照ください）。
- ホープディングが正しく調節されていることを確認してください（「フィット感の調節」をご参照ください）。
- ホープディングを首の回りに巻き、あごの下で正面のファスナー[9]を閉じてください。
- ファスナー全体が最後までしっかり閉じられていることを確認してください。
- 自転りにまたがってください。
- 起動タブ[10]を閉じたファスナー[9]の上に置いてください。起動装置（オス）を、もう一方の起動装置（メス）に押し込んでホープディングを起動してください。音響信号が鳴り、正面LED灯[13]が点灯して（自動テスト中の短い間赤色に光り、その後緑色の点灯光から緑色の点滅光に変わります）、ホープディングがその時点で起動されたことをお知らせします。
- サイクリングを始めます。
- サイクリングを終えたら：起動タブ[10]を開けて（起動装置（オス）を、もう一方の起動装置（メス）から引き出して）、ホープディングの作動を停止してください。音響信号が鳴ってホープディングの作動が停止されたことを知らせ、正面LED灯[13]が消灯します。
- これで自転車を降りることができます。

保管

本体の内側には吊り下げ具[8]が付いていて、使わないときにホープディングを掛けておく際に利用できます。ホープディングは、-20°C（-4°F）を下回る温度、または60°C（140°F）を上回る温度で保管するべきではありません。ホープディングを長期間保管するときは、必ずスリープモードにしてください（「スリープモード」をご参照ください）。

スリープモード

ホープディングを比較的長い期間（数週間）保管するときは、多機能ボタン[15]を、背面LED灯が消灯するまで5秒間長押しして、ホープディングをスリープモードにしてください。

各種信号

すべての信号を見たり聞いたりするためには、hovding.comをご覧ください。次に挙げる機能に関する信号があります。

起動

上昇的な音響信号が鳴り正面LED灯[13]が点灯します（自動テスト中の短い間赤色に光り、その後緑色の点灯光から緑色の点滅光に変わります）。

作動停止

下降的な音響信号が鳴り正面LED灯[13]が消灯します。

バッテリーの確認

多機能ボタン[15]を押すと、リアケースに付いている背面LED灯[16]がバッテリー残量をお知らせします。LED灯信号については、「バッテリーの充電」にあるガイドをご参照ください。

サイクリング時のバッテリー残量少

反復性の短いピープ音が5分おきに繰り返し鳴り、正面LED灯[13]（繰り返される赤い点滅光を伴った柔らかい緑の光）が光ります。

サイクリング時のバッテリー残量切れ

「バッテリー残量少」のピープ音が10回連続して鳴ります。10回のピープ音の後、ホープディングは作動停止をお知らせして電源が切れます。

首回りにホープディングが逆さまに置かれたとき

はっきりとした繰り返される警告ビープ音が鳴り、正面LED灯 [13]が光ります (赤灯の点灯)。ホープディングは起動しません。作動停止することによってのみリセットすることができます。

サイクリング時のホープディング内の重大なエラー

すべてのLED灯がはっきりとした繰り返される警告信号 (赤灯の点滅) を発します。お持ちのホープディングに重大なエラーが発生した場合は、販売店またはhovding.comからホープディング社にお問い合わせください。

Bluetooth (ブルートゥース)

ホープディングには、Bluetooth 5 BLEが搭載されています。アプリはApp Store (アップストア) やGoogle Play (グーグルプレイ) で入手できます。詳しい情報はhovding.comをご覧ください。Bluetoothのペアリング (機器登録) は、多機能ボタン [15] を3秒間長押しすることで有効になります。ホープディングは、その機器が接続解除されたとき、または1分後に、自動でBluetoothペアリングモードを終了します。

ホープディングのシリアル番号

シリアル番号 [5] は、本体内側のポケット内に折り込まれて「Serial Number」という文字が書かれた矢印で示されています (M+9桁)。シリアル番号は、基本カバーまたはシーズンカバーが装着されているときは見えません。

保守点検およびアフターサービス

定期的に、ホープディングに目に見える破損がないか確かめるために点検してください。もし破損が発生した場合は、販売店またはhovding.comのカスタマーサービスチームに、今後の詳細についてお問い合わせください。目に見える破損がある場合は、ホープディングを使用しないでください。ホープディングを、修理、縫合、分解または改造してはいけません。

ホープディングは雨天に耐えることができますが、その他の方法で水没させたり水に晒したりしてはいけません。ホープディングをヘアドライヤーのような外部熱源や電子レンジ内で乾かさないうでください。ホープディングは洗えません。本体の汚れは湿らせた布で優しくこすって取り除くことができます。基本カバーは洗濯できます (カバー内側の洗濯表示をご参照ください)。

ヘアスタイル、ヘッドギアおよびヘッドホン

ほとんどのヘアスタイルや多くのヘッドギアは、エアバッグの膨張に対して何ら支障をきたしません。ホープディングを着用する際に推奨されないヘアスタイルおよびヘッドギアについての情報は、hovding.comをご覧ください。

小さいインイヤードヘッドホンは、ホープディングと併用できます。しかしながら安全上の理由から、交通からの信号やホープディングから発せられる信号が聞こえないリスクがあるため、ヘッドホンをしてのサイクリングは推奨されません。

ホープディングと航空機に搭乗する

最新情報について、hovding.comをご覧ください。

ホープディングが保護性能を発揮するとき

ホープディングは、プログラムされた通常のサイクリングパターンから外れた (サイクリストが事故に遭ったときの) 動きに反応して反応し膨張します。ホープディング内のエアバッグは、約10分の1秒 (0.1秒) 以内に完全膨張します。頭部への衝撃が、ホープディングが反応し完全膨張しきれないうちに発生した場合、ホープディングは適切な保護を提供しません。そのような状況の例としては、サイクリストの頭部へ真上からものが落下してくることや、サイクリストが頭の高さにある木の枝に自転車と衝突する事故、および車体前面が壁のように平らな構造の車両とサイクリストが直接衝突する事故が含まれます。

ホープディングは、鋭利なものに対する完全な保護を保証することはできません。

例外的な事例においては、ホープディングが事故とは見なされない出来事で膨張することがあります。これはホープディングが反応しないよりは反応する可能性が高いように、製品に安全マージンが組み込まれている (ホープディングは少なすぎるよりも多すぎる数の事故を登録する方がよい) ためです。ホープディングは起動されるとすぐに、サイクリストの動きのパターンとプログラムされた動きのパターンを毎秒200回比較し始めます。何が通常のサイクリングパターンであるかを決定するために、何千回ものテストが行われました。ホープディングはこのパターンとは異なる動きを差し迫った事故と解釈することがあり、そのような事例においては、そのサイクリストを保護するために膨張します。

膨張後について

いちど膨張した後のホープディングを再利用することは (安全上の理由から) できず、事故後に (従来の自転車用ヘルメットと同様に) 新しいものと交換する必要があります。

製品寿命

ホープディングの予想製品寿命は、使用頻度にもよりますが、約5年です。

重要情報

- ホープディングは、着用するサイクリストの首の回りに正しく装着されて、その人が自転車に座っている場合にのみ起動するべきです (「ホープディングを着用して自転車に乗る」をご参照ください)。
- ホープディングの3本のテアシーム [2] はいずれも、例えばスカーフ、フード等で、覆わないでください。
- ホープディングが -10°C を下回る温度に達すると、温度が低すぎて始動できないことをお知らせする警告信号を発します (hovding.comでホープディングの各種信号についての詳細をお読みください)。ホープディングが -10°C を上回る温度に回復すると、再び動き始めます。
- ホープディングは、 -10°C (14°F) を下回る温度、または 50°C (122°F) を上回る温度で使用すべきではありません。
- 起動システムには、ホープディングを起動する磁石が含まれています。そのため、本体の右手側に付いている起動システム (メス) を、他の磁石 (磁気ロック、スピーカー等) と接触させないようにすることが重要です。
- ホープディングにはデリケートな部品が含まれているため慎重に取り扱うようにしてください。子どもの手に届かないようにしてください。

EU適合宣言書

当社、ホープディング・スウェーデン株式会社、私書箱17020、郵便番号 SE-200 10、マルメ市、スウェーデンは、次の個人用保護具「サイクリスト用エアバッグ」ホープディング3が、個人用保護具 (PPE) に関する2016年3月9日の欧州議会および理事会規則 (EU) 2016/425、電気電子機器に含まれる特定有害物質の使用制限に関する2011年6月8日の欧州議会および理事会指令2011/65/EU、化学物質の登録、評価、認可および制限 (REACH) に関する2006年12月18日の欧州議会および理事会の (欧州連合) 規則 No 1907/2006、加圧機器の市場での利用可能化に関する加盟国の法律の調和に関する2014年5月15日の欧州議会および理事会指令 (PED) 2014/68/EU、無線機器の市場での利用可能化に関する加盟国の法律の調和に関する2014年4月16日の欧州議会および理事会指令 (RED) 2014/53/EU、および、火工品の市場での利用可能化に関する加盟国の法律の調和に関する2013年6月12日の欧州議会および理事会指令 (PYRO) 2013/29/EUに準拠していること、SP-method 4439 \

ーション2:7、EN/IEC 61000-6-1:2016、EN/IEC 61000-6-3:2006/A1:2010、ETSI EN 301 489-1 v.2.1.1、ETSI EN 301 489-3 v2.1.1、およびETSI EN 301 489-17 v3.1.1、ETSI EN 300 328 v2.1.1 (事前承認されたBLE無線モジュールLaird BL652-SA)、EU型式審査証明書番号0589-P1-000840、冷ガスインフレーター、CI 1Rに従っていること、並びに、この「サイクリスト用エアバッグ」ホーディング3が、第三者認証機関番号0402のRISE・スウェーデン研究機関株式会社、私書箱857、郵便番号SE-501 15、ボロース市、スウェーデンが発行したEC型式審査番号SC0228-19の対象である個人用保護具と同一であることを、宣言いたします。
hovding.com

リサイクル

リサイクルについての情報は、hovding.comをご覧ください。

お問い合わせ

Hövding Sverige AB (ホーディング・スウェーデン株式会社)
Box 17020, SE-200 10 Malmö, Sweden
(私書箱17020、郵便番号SE-200 10、マルメ市、スウェーデン)
hovding.com